

● 第18回市民講演会 ●

● プログラム ●

● 演者のプロフィール ●

不安の医学

—パニック障害—

日 時 平成24年4月14日(土)
PM1:15~4:00 (開場 PM 0:45)

場 所 名古屋市中区役所ホール

入場料 無料(先着500名)

パニック障害とは、動悸、呼吸困難、発汗などの自律神経症状が突然起こり、かなりの高率で死の恐怖あるいは、どうにかなってしまうという恐怖を喚起する特徴があります。そのような経験をすると誰でも不安になります。そして発作がまた来るのではないかと恐れる状況を避けるようになり、日常生活の多くが妨げられるようになります。また、パニック発作の結果、重大な病気になるのではないかと常に憂慮する状態にもなります。

最近では、パニック障害に関する出版書物やメディアに取り上げられることが増え、病気についての認知が広がりました。薬の有効性や安全性も高まり、薬物療法により苦痛や生活の障害を軽減することができます。さらに、認知行動療法による治療効果も検証され、患者さんに役立つ治療が広がりを見せています。ところが、なお周囲から誤解されて悩んでいる患者さんや見過ごされて症状が遷延していることも多いのが実情です。

なごやメンタルクリニックは来年開院20周年を迎えようとしています。パニック障害にいち早く注目し、臨床と研究活動を発展させてきました。そしてこれまでに実にたくさんのパニック障害の患者さんを治療した長年の臨床経験があります。今年は、最近の知見からこの病気の理解と治療法について講演します。この講演会が病に悩まる患者さん、そのご家族や周囲の方にとっての一助となると考えます。どうぞ皆様のご来場をお待ちしております。

● PM 1:15~1:20 開会の辞

医療法人 和楽会 理事長
貝谷 久宣

● PM 1:20~2:00

「パニック障害の新しい知識」

医療法人 和楽会 理事長
貝谷 久宣

● PM 2:00~2:40

「パニック障害の有名人」

医療法人和楽会 横浜クリニック
東洋英和女学院大学人間科学部 教授
山田 和夫

● PM 2:40~3:00

癒しの音楽

コントラバス：**山田和裕Duo**
ピアノ：**名古屋の名手**

● PM 3:00~3:15 休憩

● PM 3:15~3:55

「パニック障害の認知行動療法」

東京家政大学人文学部 教授
福井 至

● PM 3:55~4:00 閉会の辞

医療法人 和楽会 理事長
貝谷 久宣

貝谷 久宣



パニック障害研究センター代表・医療法人和楽会理事長
1943年名古屋市生まれ。1962愛知県立明和高校卒業。1968年名古屋市立大学医学部卒業。岐阜大学附属病院にて研修。ミュンヘン・マックスプランク精神医学研究所留学。岐阜大学医学部助教授、自衛隊中央病院神経科部長、岐阜大学客員教授を経て1993年開院、医療法人和楽会理事長。NPO法人不安・抑うつ臨床研究会代表。第1回日本不安障害学会会長(2009年)。

著書：「よくわかる 薬いらずのメンタルケア」主婦の友(2011)、「社交不安障害」振興医学出版社(2010)、「非定型うつ病」日本評論社(2008)、「不安・恐怖症のこころ模様」講談社(2008)、「マインドフルネス・瞑想・坐禅の脳科学と精神療法」振興医学出版社(2007)「気まぐれうつ病—誤解される非定型うつ病」筑摩書房(2007)他

山田 和夫



医療法人和楽会横浜クリニック院長・東洋英和女学院大学人間科学部教授
昭和56年横浜市立大学医学部卒業、平成12年横浜市立大学医学部助教授・附属市民総合医療センター精神医療センター部長、平成14年東洋英和女学院大学人間科学部教授、平成15年より和楽会横浜クリニック院長(兼任)[学会役員]日本不安障害学会理事・編集委員、21世紀医療フォーラムうつ病部会長、日本うつ病学会監事、日本自殺予防学会理事、日本外来精神医学会理事、日本病跡学会編集委員長・理事、多文化間精神医学会理事、日本臨床死生学会評議員、前神奈川県医史学会会長
著書：「現代精神医学事典」(共著)弘文堂(2011)、「心理臨床学事典」(共著)丸善(2011)、「うつ病治療ハンドブック：社会不安障害とうつ病」(共著)金剛出版(2010)、「脳と心のプライマリケア：不安の症候学」(共著)シナジー(2010)、「『うつ』の最新治療情報」土屋書店(2010)、「不安・うつは必ず治る」勉誠出版(2008)他

● 演者のプロフィール ●



山田 和裕

洗足学園音楽大学ジャズ科に在学。洗足音大2010年度 特別選抜演奏者認定証を受賞。藤原清登・納 浩一 両氏にコントラバスを師事。現在東京・名古屋で演奏活動をしている。

福井 至



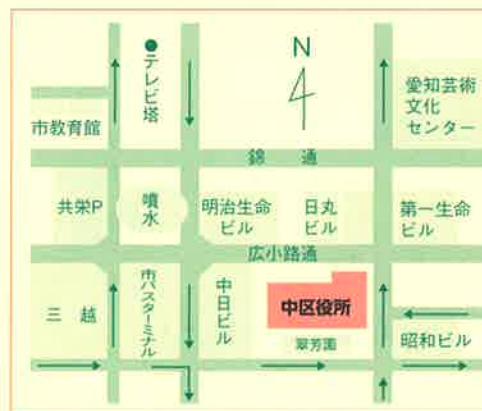
東京家政大学／東京家政大学大学院教授、医療法人和楽会赤坂クリニック／東京サイバークリニック臨床心理士。1958年東京生まれ。1982年早稲田大学第一文学部卒業、1989年早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程心理学専攻単位取得退学。2000年博士(人間科学)。早稲田大学人間科学部助手、札幌大学女子短期大学部講師・助教授、北海道女子大学助教授を経て、2002年より東京家政大学／東京家政大学大学院に勤務。著書「近刊 認知行動療法の応用」(金剛出版, 2011)「メンタルヘルス・ワークブック看護師編」(こころネット, 2010)、「メンタルヘルス・ワークブックSE編」(こころネット, 2010)、「図解による学習理論と認知行動療法」(培風館, 2008)。



● 会場案内 ●

名古屋市中区役所ホール

名古屋市中区栄4-1-8
中区役所・朝日生命共同ビル地下2階
地下鉄東山線「栄」駅 徒歩約5分



■ホール専用の駐車場の用意はありません。

参考図書

- 「非定型うつ病・パニック障害・社会不安障害 よくわかる最新医学」
編著者：貝谷久宣 出版社：主婦の友社
- 「気まぐれ「うつ」病——誤解される非定型うつ病」
著者：貝谷久宣 出版社：筑摩書房
- 「不安・恐怖症のこころ模様」
著者：貝谷久宣 出版社：講談社
- 「よくわかる パニック障害・PTSD」
監修：貝谷久宣 出版社：主婦の友社
- 「よくわかる 薬いらずのメンタルケア」
監修：貝谷久宣 出版社：主婦の友社
- 「不安・うつは必ず治る」
著者：山田和夫 出版社：勉誠出版
- 「対人援助職のための認知・行動療法 マニュアルから抜け出したい臨床家の道具箱」
著者：原井宏明 出版社：金剛出版
- 「図解による学習理論と認知行動療法」
著者：福井 至 出版社：培風館

共 催：NPO 不安・抑うつ臨床研究会
Meiji Seikaファルマ株式会社

事務局：パニック障害研究センター
〒453-0015 名古屋市中村区椿町1-16
井門名古屋ビル 6F
医療法人 和楽会 なごやメンタルクリニック内
Tel 052-453-5251 Fax 052-453-6741
ホームページアドレス <http://www.fuanclinic.com/>
E-Mail waraku@fuanclinic.com

不安の医学

第18回市民講演会

テーマ

「パニック障害」



平成24年4月14日(土)
名古屋市中区役所ホール